



## 機能性食品に期待される社会経済的役割

東京大学大学院 特任准教授 古川 雅一

高齢社会の到来とともに、医療費や介護費、年金といった社会保障費の財政負担の増加、労働人口の減少に伴う経済活動の衰退、地方と都市部といった地域間経済格差の増大など、様々な社会経済的問題が生じている。ただ、これらの諸問題の解決に大きなカギを握るものがある。それは、健康である。健康の損失を最小化し、あるいは健康の維持増進ができれば、社会的損失の軽減につながる。本講演では、機能性食品が今後どのような社会経済的役割を担うことができるのか、また、機能性食品が国民の健康増進に寄与するにあたって、その社会経済的な価値を消費者はどのように捉えていくのかについて考える。

以上